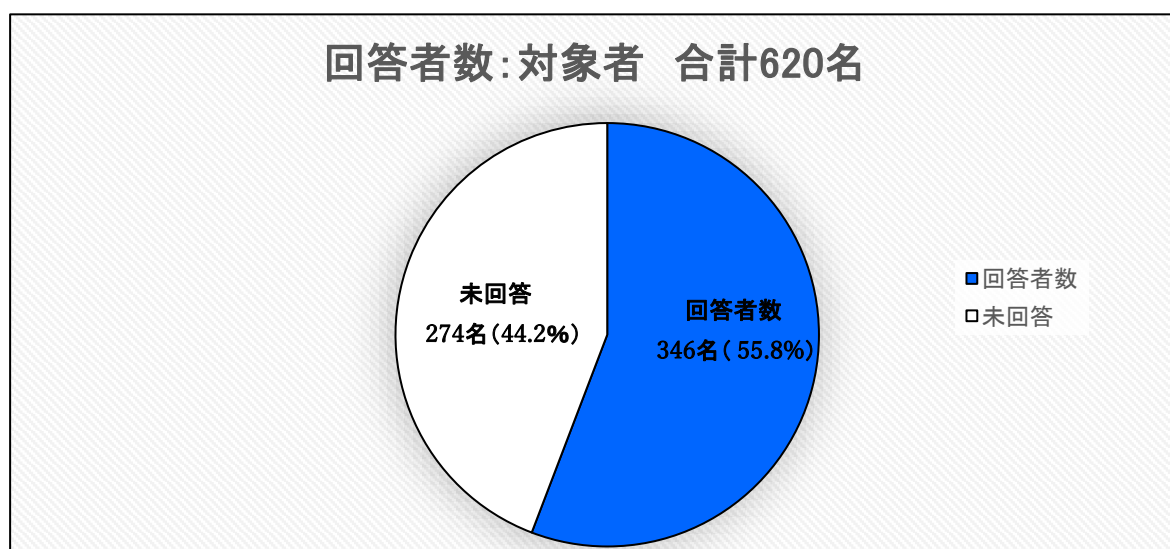


【中学校統合に伴う通学手段に関するアンケート集計結果】

令和5年10月に実施させていただきました中学校統合に伴う通学手段に関するアンケートの集計結果について、お知らせいたします。

(回答対象者：現小学4～6年生、現中学1～2年生の保護者の皆さま)

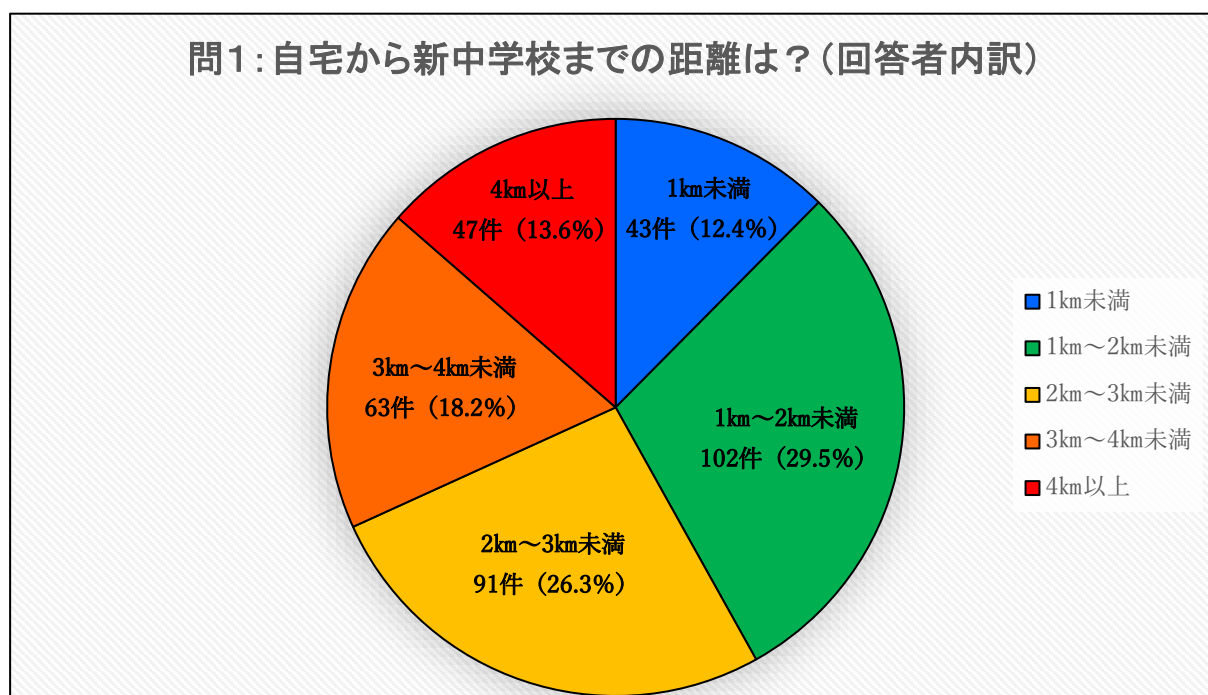


【問1】

現在のご自宅から新中学校（現腹栄中学校）までの距離は、おおよそ何kmくらいですか。

(該当する番号をお選びください)

- (1) 1 km未満 (2) 1～2 km未満 (3) 2～3 km未満 (4) 3～4 km未満 (5) 4 km以上



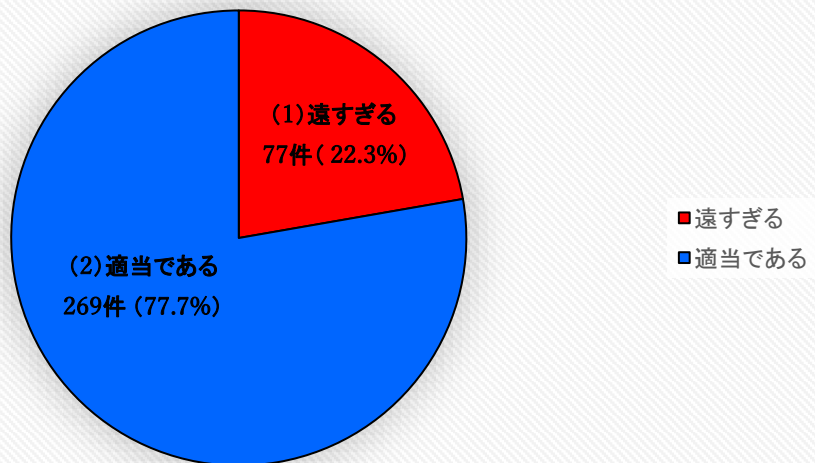
【問2】

国が示す通学手段では、小学校及び中学校は徒歩通学が原則とされており、徒歩での通学距離は概ね小学校で4 km以内、中学校で6 km以内とされています。

通学距離が長くなる場合には、安全面を考慮して自転車通学やスクールバスの運行などが考えられます。現在、両中学校では自転車通学も可能となっていますが、ご自宅から新中学校（現腹栄中学校）までの距離についてどのように思われますか。（該当する番号をお選びください）

- (1) 徒歩又は自転車通学には遠すぎる (2) 徒歩又は自転車通学には適当な距離

問2: 徒歩や自転車での通学距離としてはどう思いますか？



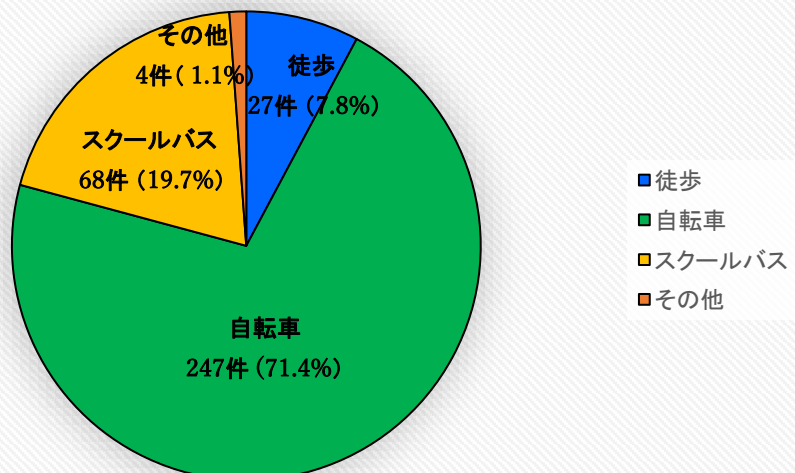
【問3】

ご自宅から新中学校（現腹栄中学校）までの通学方法として、今後、どのような方法が適当だと考えておられますか。（該当する番号を選び、その理由をご記入ください）

- (1) 徒歩 (2) 自転車 (3) スクールバス (4) その他 ()

※選んだ理由をご記入ください

問3: 新中学校までの通学方法として適当と考えるものは？



【問4】

子どもたちの通学方法に関してご意見があれば、ご記入ください。

《全体結果（抜粋）》

- 役場などの施設をスクールバスの乗降場所に設定し、利用できるようにしてほしい。スクールバス等がない場合は、電動自転車の利用を許可してほしい。
- スクールバスを運行してほしい。車の交通量の多さや冬場の帰宅時の暗さが心配です。
- スクールバスは不要と思います。自転車や徒歩での通学でよいと思います。一人では通学できない子供さんに対しては、個別の対応が必要かと思います。バスを運行する財源があるのなら、違うところに予算を充ててほしいと思います。
- 現時点では自転車通学を考えていますが、天候不良時や部活動後の下校に不安があります。
- 料金を払ってでもバスの利用ができるようにしてほしい。天候が良い日は自転車でも十分かと思いますが、梅雨時期など雨量が予想できない時などは特に心配です。町がどう考えているかはわかりませんが、何かあった時に責任が取れるようによく考えて決めて下さい。
- 保護者世代はどんなに遠くても自転車で通っていたので、わざわざスクールバスを出す必要はないと思う。保護者の負担が増えると思われるし、帰宅時は部活ごとに帰る時間が違うと思うので、バスの運行費用の負担が大きいのではないかと思う。
- 距離や通学手段よりも交通量や日没後の下校に不安を感じます。通勤時間と登校時間をずらすなどの対策や専用の通学路の確保、街灯の増設、携帯電話所持の許可等の対策を求めます。
- スクールバスが一番安全・安心であると思います。低料金で利用できれば助かります。
- 普段は徒歩か自転車で、雨の日はスクールバスや金魚タクシーで通学できればいいと思う。
- 通学路の安全に配慮してほしい。交通事故防止、夜間の安全等はもちろんのこと、昨今は通学中の熱中症による死亡事故も起きているので対策をお願いしたいです。また、今回だけでなく継続的に検討してほしいです。
- スクールバスが運行できないのであれば、希望者だけでも、金魚タクシーを利用できるようにしてほしいと思います。
- 距離だけでなく、道路や交通の状況を考慮した通学方法を検討してほしいと思います。個人の希望に応じて通学方法を選択できるようにしてほしいです。
- 自転車通学が最適だと思います。安全面の確保、事故防止対策をしっかりと行って周知してほしいです。また、雨天時の保護者送迎による車の混雑も対策を行い周知してほしいです。
- 引き続き自転車通学で、親の判断で送迎も承認してほしいです。
- 長洲町の面積・地形を考慮した場合、スクールバスは必要ないと思います。また、生徒たちの体力面にも影響が出るのが懸念されるので、徒歩か自転車通学でいいと思います。

※この他にも、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。

《 ご協力ありがとうございました 》